

令和3年度当初予算案の要点

大野市

令和3年度は、第六次大野市総合計画の初年度であり大野市が動き出す年にしたい。高速交通延伸への対応、健康づくり、子育て応援に加え、「移住定住促進」「地域づくり」「デジタル化」などの施策を推進していく。新型コロナウイルス対策にも取り組み、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図っていく。

- 令和3年度は、第六次大野市総合計画の初年度となることから、将来像である「人がつながり地域がつながる 住み続けたい結のまち」の実現のため、まちづくりの目標となる「①こども」「②健幸福祉」「③地域経済」「④くらし環境」「⑤地域づくり」「⑥行政経営」の6つの分野の基本目標に向かって、各種施策をスタートさせる。
- これまで取り組んできた「高速交通アクションプログラム」「健康のまちづくり」「大野ですくすく子育て応援パッケージ」の3つの重点プロジェクトをバージョンアップするとともに、「移住定住促進」「地域づくり」「デジタル化」「脱炭素」「高齢者の安心・生きがい」といった施策を新たなパッケージとして推進していく。「高齢者の安心・生きがい」については、「大野でいきいきシニア安心パッケージ」として取りまとめ、情報発信していく。
- 厳しい財政状況の中で、予算の重点化・効率化に取り組み、財政の健全化に努めた。

【予算案の概要】

(1) 予算規模

- ・ 一般会計は、前年度当初予算と比較して4.7%減の169億2,600万円となった。(170億円以下となるのは8年ぶり)
 予算が減額となった主な要因としては、令和3年4月22日開駅の道の駅「越前おの 荒島の郷」の整備が終了したことにより、建設事業費が36.7%、7億8,062万6千円減となったことが挙げられる。
 そうした中、ソフト事業を中心に新規35事業を立ち上げ、第六次大野市総合計画の各分野に盛り込み、市民や団体、企業などと連携・協働して、持続可能なまちづくりに全力で取り組んでいく。
 また、新型コロナウイルス対策では、新型コロナウイルスワクチン接種事業はじめ、感染症対策、中小企業支援、デジタル化など39事業に、総額1億8,163万円を計上した。さらに、今後の補正予算で、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを活用し、感染状況などを踏まえ、必要な新型コロナウイルス対策を行い、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図っていく。
 歳入では、市税が6.8%減の35億5,172万6千円、地方交付税は昨年度同額の59億5,000万円を見込んだ。
 市債は18.6%減の10億900万円、財政調整基金からの繰入金は14.5%減の4億7,000万円とし、財政の健全化に努めた。
- ・ 特別会計は、前年度当初予算と比較して0.1%減の82億9,829万1千円、企業会計は、4.7%減の22億4,196万7千円となった。
- ・ 全会計の総計は、前年度当初予算と比較して3.4%減の274億6,625万8千円となった。

(単位：千円、%)

会計区分	3年度当初	2年度当初	増減額	増減率
一般会計	16,926,000	17,769,000	△843,000	△4.7
特別会計	8,298,291	8,308,534	△10,243	△0.1
企業会計	2,241,967	2,351,491	△109,524	△4.7
計	27,466,258	28,429,025	△962,767	△3.4

(2) 主要事業 (右端は当初予算(案)説明資料のページ及び総合計画の分野番号)

〔重点プロジェクトのバージョンアップ〕

I. 高速交通アクションプログラム

高速交通網の整備を最大のチャンスと捉え、地域経済を活性化させる施策をさらに進めていきます。

新規 ○道の駅越前おおの荒島の郷管理運営経費 32,884千円 19p③

・令和3年4月22日開駅

拡充 ○日本一の星空発信事業 1,100千円 17p③

・六呂師高原の日本一の星空の観光活用を推進

臨時 ○産業ブランド向上計画策定事業 1,820千円 17p③

・越前おおのブランド戦略を改訂して、産業に特化した計画を策定

II. 健康のまちづくり

赤ちゃんからお年寄りまで、市民が健康でイキイキと暮らしていくための施策をさらに充実して取り組んでいきます。

拡充 ○健康づくり応援事業 30,212千円 14p②

・県外の自治体と連携して、ヘルスウォーキングプログラムを実施

新規 ○地域安心すまいる事業 16,301千円 13p②

・ひとり暮らし高齢者世帯などにタクシー割引チケットを配布など

III. 大野ですくすく子育て応援パッケージ

若い人たちが、大野で結婚したい、子育てをしたい、住み続けたいと思えるための施策をさらに充実して取り組んでいきます。

新規 ○結婚新生活支援事業 10,500千円 10p①

・新婚世帯に住居費や引越費用を補助

拡充 ○しあわせ子育て応援事業 966千円 14p②

・1歳6カ月健診で歯科医師によるフッ素塗布を実施

新規 ○暮らし住まいづくり支援事業 8,035千円 24p⑤

・新婚世帯、子育て世帯に空き家の購入、リフォーム費用を補助

〔新たな施策パッケージの推進〕

① 移住定住促進

- 新規** ○来て見て住んで応援事業 7,452 千円 23 p⑤
・Uターン希望者に就職活動の交通費支援、移住就職者に支援金支給など
- 新規** ○暮らし住まいづくり支援事業（再掲） 8,035 千円 24 p⑤
・移住者に住宅の新築、空き家の購入やリフォーム費用を補助

② 地域づくり

- 新規** ○結の故郷地域が輝く交付金事業 14,348 千円 23 p⑤
・地域課題解決の効果が期待できる主体的な取り組みを支援
- 臨時** ○人と地域をつなぐ居場所づくり支援事業 23,857 千円 23 p⑤
・地域住民が気軽に集うことができる活動拠点の整備費用を補助

③ デジタル化

- 新規** ○デジタル政策推進事業 9,534 千円 26 p⑥
・業務の効率化やペーパーレス化の取り組みを民間企業の協力を得て実施
- 新規** ○除雪車デジタル運行管理システム経費 13,395 千円 21 p④
・除雪車にGPS端末を搭載し、運行状況をデジタル化して管理

④ 脱炭素

- 新規** ○ゼロカーボン推進事業 5,000 千円 20 p④
・地球温暖化防止の啓発事業を実施
- 拡充** ○特産作物ブランド力強化事業補助 8,060 千円 18 p③
・里芋栽培に使用される生分解性マルチの購入費用を補助

⑤ 高齢者の安心・生きがい（大野でいきいきシニア安心パッケージ）

- お出かけほっとサロン事業 13,171 千円 13 p②
・市内の温浴施設での高齢者の交流活動や健康づくりを促進
- 新規** ○地域安心すまいる事業（再掲） 16,301 千円 13 p②
・在宅の要援護高齢者などに生活支援・介護予防サービスを提供
- 高齢者の健康づくり推進事業 436 千円 14 p②
・公民館や地区サロンなどに出向いてフレイル予防教室を実施

〔その他の主な事業：新型コロナウイルス対策〕

- 臨時** ○新型コロナウイルスワクチン接種事業 117,749 千円 14 p②
・予防接種法に基づき、新型コロナウイルスワクチンの臨時接種を実施
- 新規** ○がんばる事業者グループ消費拡大事業補助 5,000 千円 16 p③
・民間事業者グループによるイベント、キャンペーンなどの実施を支援